

## 相川西方遺跡（第4次）

所在地：津市久居相川町（つしひさいあいかわちょう）

遺跡への経路：県道久居停車場津線沿いの三重県運転免許センター西側

相川橋の西側、三重交通バス相川バス停より北へ230m（徒歩約4分）

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?ll=34.68802487411,136.48603493520>

調査の種類：本調査（第4次発掘調査）

調査原因：一般国道23号中勢バイパス建設事業

調査期間：平成23年5月17日（火）～平成23年10月26日（水）

調査面積：2,550㎡

主な遺構：土坑（どこう：大きな穴）など

主な遺物：弥生土器や古墳時代頃の土師器（はじき：素焼きの土器）など

コメント：第4次調査は終了しました。今回の調査では、土坑が140基ほど見つかりました。

過去2年間におよぶ調査も含め、土坑が600基以上見つかり、これらの土坑の多くは弥生時代から古墳時代の粘土採掘坑の可能性が高いと思われます。

また、遺物もこれまでに、弥生土器や古墳時代頃の土師器、奈良時代の甕、竹で精巧に編まれた籠製品や、尖頭器などが出土しました。発掘調査は今年度で終了になります。今後は、今までの発掘調査結果をもとに、より詳しい研究を進めていきます。



写真：様々な大きさの土坑が見つかりました

### 問い合わせ先

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町471

調査研究Ⅱ課／担当者：西口剛司・星野浩行・松葉和也

電話番号：0598-42-7960／FAX：0598-42-7961

e-mail：maibun@pref.mie.jp